

I 令和2年度企業局予算の編成方針

1 企業局の現状

山口県企業局は、水資源を開発して有効に利用することにより、県産業の発展と県民の福祉の増進を図るため、12の水力発電所及び14の工業用水道を設置し、電気事業及び工業用水道事業を行っています。

企業局では、これまでも3次にわたる経営計画に基づき、経営の効率化・健全化に向けた取組を進めてきましたが、電気事業においては、電力システム改革の進展や再生可能エネルギー固定価格買取制度の抜本的見直しなど、工業用水道事業においては、渇水による慢性的な水不足や施設の老朽化の進行、工業用水の需給状況の変化などへの的確な対応が求められています。

また、2018(平成30)年10月に策定された「やまぐち維新プラン」及び「やまぐち産業イノベーション戦略」において、「活力みなぎる山口県」の実現に向け、「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化や、再生可能エネルギーの導入促進に取り組むこととしています。

2 山口県企業局第4次経営計画の着実な推進

企業局では、こうした経営環境の変化等に的確に対応するため、2019(平成31)年3月に「山口県企業局第4次経営計画(2019～2028年度)」を策定するとともに、電気事業及び工業用水道事業の「施設整備10か年計画」を改定し、「安定供給体制の強化」、「安定経営の確保」、「組織力の向上」、「地域・環境への貢献」の4つの経営基本方針のもと、「水力発電の供給力の向上」や「水資源・渇水対策」などの重点課題に取り組むこととしています。

経営の基本方針

- ◎安定供給体制の強化
- ◎安定経営の確保
- ◎組織力の向上
- ◎地域・環境への貢献

重点課題

電気事業	<ul style="list-style-type: none">◆水力発電の供給力の向上◆電力システム改革への対応
工業用水道事業	<ul style="list-style-type: none">◆周南地区水資源・渇水対策◆宇部・山陽小野田地区水資源・渇水対策◆老朽化・耐震化対策◆工業用水の需要開拓◆工業用水道料金制度
その他	<ul style="list-style-type: none">◆防災危機管理対策◆人材育成◆地域・環境への貢献

3 令和2年度予算編成の基本方針

令和2年度予算は、「第4次経営計画」に掲げる4つの基本方針に基づき、直面する様々な経営課題への的確に対応しながら、企業局の使命である水力発電によるクリーンエネルギーと良質な工業用水の安定的な供給に向けて、計画的かつ効果的な施策の推進に取り組めます。